

夕張学生映画祭 今年から秋も開催

夕張国際学生映画祭の実行委員会は28日、夕張市内で開催概要を発表し、今年から冬のほか、秋にも映画祭を開くことを明らかにした。

実行委によると、2月22～24日の映画祭は、国内外の学生の応募作品の中から大賞を選ぶ「国際学生アワード」に、すでに約300の作品が寄せられている。期間中は会場で夕張高校の

生徒の作品も上映する。

秋の映画祭は10月、「ユウバリウッド・フィルム・アワード」と銘打って開催。作品の応募対象を学生に限定せず、夕張の観光マスコット「メロン犬」を題材にしたアニメ作品を一般募集する。自治体や学校からPR用映像を募集し、四つの賞でグランプリを争う。

実行委は北海道と東京都の学生らで構成している。